2020年東京大学谷口研究室・朝日新聞社

共同世論調査コードブック

調査概要

全国の有権者から層化二段無作為抽出法で抽出された3,000人を対象に郵送法によって行った。2020年3月4日に調査票を発送し、4月13日までに2,053通の有効回答を得た（回収率68.4％）[[1]](#footnote-1)。なお、本調査は2019年７月の参院選で行った候補者調査に合わせた有権者調査の位置づけで行った。また、本調査は朝日新聞社の世論調査部が実施する憲法に関する全国世論調査と同時に実施された。調査中のQ30〜36が谷口研究室と朝日新聞社の共同調査、それ以外の質問項目が憲法に関する全国世論調査に該当する。憲法に関する全国世論調査の一部質問は、朝日新聞社のご厚意によりデータを提供していただいた。

説明

・公開されるデータセットに含まれるのは有効回答を得た2,053人のデータである。氏名・詳細な住所など、回答者を特定できるような情報は含まれていない。

・括弧の中の英数字はデータファイルの変数名である。

変数一覧（括弧内の英数字は列名）

[基本データ]

整理番号 (ID)

データ受取日 (Date)

データ受取時期 (Term)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 1,068  600  197  188 |  | 1. 2020年3月13日以前  2. 2020年3月14日〜3月22日  3. 2020年3月23日〜3月26日  4. 2020年3月27日以降 |

都市規模 (Scale)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 582  754  544  173 |  | 1. 21大都市  2. 有権者10万人以上の都市  3. その他の市  4. 町村 |

地域ブロック別 (Area)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 86  143  675  146  255  338  181  229 |  | 1. 北海道  2. 東北  3. 関東  4. 甲信越・北陸  5. 東海  6. 近畿  7. 中国・四国  8. 九州 |

衆院比例ブロック別 (PR)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 86  143  234  241  216  130  255  338  121  60  229 |  | 1. 北海道  2. 東北  3. 北関東  4. 南関東  5. 東京  6. 北陸・信越  7. 東海  8. 近畿  9. 中国  10. 四国  11. 九州 |

[アンケートデータ]

Q1　まず、いまの政治などについてお聞きします。あなたは、安倍内閣を支持しますか。支持しませんか。(Q1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 866  988  199 |  | 1. 支持する  2. 支持しない  3. その他・答えない |

Q3　仮にいま、衆議院選挙で投票するとしたら、あなたは、比例区では、どの政党に投票したいと思いますか。(Q3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 908  351  61  112  126  164  31  4  39  53  41  163 |  | 1. 自民党  2. 立憲民主党  3. 国民民主党  4. 公明党  5. 共産党  6. 日本維新の会  7. 社民党  8. 希望の党  9. NHKから国民を守る党  10. れいわ新選組  11. その他の政党  99. 無回答 |

Q4　あなたは、日本の政治をどの程度信頼していますか。(Q4)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 42  868  874  244  25 |  | 1. 大いに信頼している  2. ある程度信頼している  3. あまり信頼していない  4. まったく信頼していない  5. その他・答えない |

Q18　安倍首相は、憲法9条の1項と2項をそのままにして、新たに自衛隊の存在を明記する憲法改正案を提案しています。あなたは、こうした9条の改正に賛成ですか。反対ですか。(Q18)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 851  1,021  181 |  | 1. 賛成  2. 反対  3. その他・答えない |

Q20　あなたは、いまの憲法を変える必要があると思いますか。変える必要はないと思いますか。(Q20)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 882  941  230 |  | 1. 変える必要がある  2. 変える必要がない  3. その他・答えない |

Q30　次の政治課題の中で、あなたが政治にもっとも優先的に取り組んでほしいものはどれですか。(Q30)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 203  431  173  770  219  54  15  43  145 |  | 1. 外交・安全保障  2. 景気・雇用  3. 財政再建  4. 年金・医療・介護  5. 教育・子育て  6. 原子力発電・エネルギー  7. 憲法（護憲または改憲）  8. その他  99. 無回答 |

Q31　その政党を支持するか、しないかは別にして、あなたが政治にもっとも優先的に取り組んでほしい課題について、いちばん上手に対処できると思う政党はどれですか。(Q31)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 852  203  36  109  84  108  12  3  11  24  13  510  88 |  | 1. 自民党  2. 立憲民主党  3. 国民民主党  4. 公明党  5. 共産党  6. 日本維新の会  7. 社民党  8. 希望の党  9. NHKから国民を守る党  10. れいわ新選組  11. その他の政党  12. そのような政党はない  99. 無回答 |

Q32　次に挙げる意見について、あなたは賛成ですか、それとも反対ですか。 (Q32\_1～Q32\_10)

(1) 日本の防衛力はもっと強化すべきだ (Q32\_1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 552  535  649  140  153  24 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(2) 他国からの攻撃が予想される場合には先制攻撃もためらうべきではない (Q32\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 252  323  711  370  369  28 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(3) 北朝鮮に対しては対話よりも圧力を優先すべきだ (Q32\_3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 441  419  656  271  241  25 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(4) 社会福祉など政府のサービスが悪くなっても、お金のかからない小さな政府の方が良い (Q32\_4)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 147  192  782  526  370  36 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(5) 公共事業による雇用確保は必要だ (Q32\_5)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 484  738  595  148  52  36 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(6) 当面は財政再建のために歳出を抑えるのではなく、景気対策のために財政出動を行うべきだ (Q32\_6)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 401  604  736  194  80  38 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(7) 将来に消費税率が10％よりも高くなるのはやむをえない (Q32\_7)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 181  394  454  408  599  17 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(8)　治安を守るためにプライバシーや個人の権利が制約されるのは当然だ (Q32\_8)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 274  453  602  367  322  35 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(9) 男性同士、女性同士の結婚を法律で認めるべきだ (Q32\_9)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 490  443  633  174  290  23 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(10) 夫婦が望む場合には、結婚後も夫婦がそれぞれ結婚前の名字を称することを、法律で認めるべきだ (Q32\_10)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 646  522  513  172  181  19 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

Q33　次に挙げる争点について、あなたのお考えはA・Bのどちらに近いでしょうか。 (Q33\_1～Q33\_3)

(1) A: 危機のときのアメリカによる協力を確実にするため、日米安保体制をもっと強化すべきだ

B: 日本と関係ない戦争に巻き込まれないように、日米安保体制の強化には慎重であるべきだ

(Q33\_1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 207  421  471  496  421  37 |  | 1. Aに近い  2. どちらかと言えばAに近い  3. どちらとは言えない  4. どちらかと言えばBに近い  5. Bに近い  99. 無回答 |

(2) A: 社会的格差が多少あっても、いまは経済競争力の向上を優先すべきだ

B: 経済競争力を多少犠牲にしても、いまは社会的格差の是正を優先すべきだ

(Q33\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 164  411  688  461  282  47 |  | 1. Aに近い  2. どちらかと言えばAに近い  3. どちらとは言えない  4. どちらかと言えばBに近い  5. Bに近い  99. 無回答 |

(3) A: いますぐ原子力発電を廃止すべきだ

B: 将来も原子力発電は電力源のひとつとして保つべきだ

(Q33\_3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 423  377  578  377  264  34 |  | 1. Aに近い  2. どちらかと言えばAに近い  3. どちらとは言えない  4. どちらかと言えばBに近い  5. Bに近い  99. 無回答 |

Q34　多くの人が「長期的に見ると、自分は△△党寄りだ」とお考えのようです。短期的に他の政党へ投票することはもちろんあり得るとして、長い目で見ると、あなたは「何党寄り」と言えるでしょうか。(Q34)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 919  265  39  95  88  101  26  0  8  20  8  416  68 |  | 1. 自民党  2. 立憲民主党  3. 国民民主党  4. 公明党  5. 共産党  6. 日本維新の会  7. 社民党  8. 希望の党  9. NHKから国民を守る党  10. れいわ新選組  11. その他の政党  12. どの政党でもない  99. 無回答 |

Q35　今あなたは、次の政党や政治家に対して好感をお持ちでしょうか。それとも反感をお持ちでしょうか。0を「強い反感」、50を「中立」、100を「強い好感」として、1〜4のそれぞれに0から100の間の整数で点数を付けてください。(Q35\_1～Q35\_4)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (MEAN) |  |  |
| 49.58  41.51  38.57  38.35 |  | (1) 自民党 (Q35\_1)  (2) 安倍晋三 (Q35\_2)  (3) 立憲民主党 (Q35\_3)  (4) 枝野幸男 (Q35\_4) |
| 999. 無回答 | | |

Q36　昨夏の参議院選挙の比例代表で、あなたはどの政党に投票しましたか。(Q36)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 756  320  52  127  121  126  26  41  23  18  377  66 |  | 1. 自民党  2. 立憲民主党  3. 国民民主党  4. 公明党  5. 共産党  6. 日本維新の会  7. 社民党  8. れいわ新選組  9. NHKから国民を守る党  10. その他の政党  11. 投票しなかった  99. 無回答 |

Q37　あなたは、男性ですか。女性ですか。(Q37)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 945  1,084  24 |  | 1. 男性  2. 女性  99. 無回答 |

Q38　あなたは、いま何歳ですか。(Q38)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 42  90  94  101  144  180  183  156  148  185  165  201  158  104  87  15 |  | 1. 18、19歳  2. 20〜24歳  3. 25〜29歳  4. 30〜34歳  5. 35〜39歳  6. 40〜44歳  7. 45〜49歳  8. 50〜54歳  9. 55〜59歳  10. 60〜64歳  11. 65〜69歳  12. 70〜74歳  13. 75〜79歳  14. 80〜84歳  15. 85歳以上  99. 無回答 |

Q39　あなたのご職業についてお聞きします。(Q39\_1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 571  353  152  68  241  620  48 |  | 1. 事務・技術職層  2. 製造・サービス従事者層  3. 自営業者層  4. 農林漁業者層  5. 主婦・主夫層  6. その他・無職層  99. 無回答 |

Q39-A　（Q39で1または2を選んだ人のみ回答）あなたの雇用形態は、次のうちどれにあてはまりますか。(Q39\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 77  554  240  53  1,129 |  | 1. 公務員の正規雇用  2. 民間企業や団体の正規雇用  3. 派遣社員やアルバイトなどの非正規雇用  4. その他・答えない  99. 非該当（Q39で1・2以外を選択） |

Q41　あなたの最終学歴を教えてください。(在学中の方は、いま通っている学校を選んでください) (Q41)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 196  788  250  188  536  49  46 |  | 1. 小・中学校（または旧制高等小学校）  2. 高校（または旧制中学、高等女学校など）  3. 専門学校  4. 短大・高専  5. 大学  6. 大学院  7. その他・答えない |

Q44　あなたの生活水準は、次の中ではどこに入ると思いますか。 (Q44)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 4  40  345  774  532  209  104  45 |  | 1. 上の上  2. 上の下  3. 中の上  4. 中の中  5. 中の下  6. 下の上  7. 下の下  99. 無回答 |

1. 回収率の分母には、死亡・転居等の理由で調査対象者に調査票が到達しなかったケースも含まれている。 [↑](#footnote-ref-1)